

多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム
派遣先機関等利用マニュアル

2012年 10月 31日

派遣者氏名（専門分野）	成定 洋子	（ 文化形態論・日本学 ）
-------------	-------	---------------

派遣期間	2012年 7月 30日	～	2012年 9月 27日
------	--------------	---	--------------

派遣研究機関

国	都市	訪問機関
英国	エジンバラ ヨーク	スコットランド国立図書館 ヨーク大学女性学センター

利用マニュアル（利用申請に必要な書類、手続き、リサーチ方法を記入）

1. スコットランド国立図書館

スコットランド国立図書館は、特にスコットランドに関わる蔵書が充実しており、非常に便利な図書館である。

【利用申請に必要な書類と手続き】

パスポート等の英語による身分証明書があれば、一階の受付で、一時利用のための写真付き入館証を無料で即時に発行してくれる。写真は受付で撮影してくれる。利用期間は三年、随時更新可能。

【利用方法】

図書館に入館する際には、筆記用具、ノート、貴重品以外のもの（コート、鞆、傘、飲食物）を持ち込むことはできない。入館者は、一階奥にあるロッカーを無料で使用することができる（鍵をかける際に、1ポンド硬貨が必要だが、後に返却される）。ただし、二日続けてロッカーに荷物を預けることはできない。透明のナイロンの袋がロッカー室の机の上に置いてあり、自由に利用することができる。二階の閲覧室に入る際には、入館証を示す必要がある。退室する際にも、入館証を示すとともに、ノートなどの持ち物を係官がチェックする。

スコットランド国立図書館は館内閲覧のみ許可されており、館内閲覧するためには、事前にインターネットで自分の貸し出したい本を入館証の個人番号を用いて予約しておく。本の保管場所によるが、大体2時間～半日で、二階の貸し出し受付で本を受け取ることができる。本は、シートに必要事項（氏名のイニシャル、日付など）を記入し、司書に依頼すれば、数週間キープしておくことができる。

館内には、無料で自由に使用できるデスクトップのコンピューターがあり、インターネットにも接続されている。コピーやスキャンは、相談受付で、コピーカード（5ポンド～）を購入して利用する。

2. ヨーク大学女性学センター

ヨーク大学女性学センターは、セクシュアリティ研究で著名な研究者が複数在籍しており、イギリスにおけるセクシュアリティ研究を考える上で欠かせない機関である。センターから徒

歩二分ほどのヨーク大学付属図書館には、セクシュアリティ関係の蔵書が充実しており、セクシュアリティ研究を行うのに適切な場所である。

【利用申請に必要な書類と手続き】

ヨーク大学女性学センターを利用するためには、客員研究員（visiting scholar）として申請することが望ましい。客員研究員の申請時期は、訪問時期によって、春と秋の二回ある。受入教員と相談の上、数日～1年まで滞在することができる。

申請の際には、申請者の研究計画を、客員研究員プログラム担当のガブリエル・グリフィン教授に送付する。客員研究員に経済的支援はないため、自己資金、研究助成などによって、滞在費を賄えることを示す必要がある。

【利用方法】

客員研究員に経済的補助はないが、図書館へのアクセス、パソコン付きの研究室の貸与とともに、印刷・コピーが自由にできるため、研究を理想的な環境下で進めることができる。さらに、滞在期間中は、女性学センターの研究者に指導を受けることができる。また、客員研究員は、図書館を通常の教員同様利用でき、常時二十冊を滞在期間中借りることができる。さらに、学期中は、センターのセミナー等に自由に参加することができる。